

オオキンケイギク の 防除にご協力ください

5～7月に鮮やかな橙黄色の花をつけるオオキンケイギクは、繁殖力が強く、在来の草花等を駆逐してしまうおそれがある「特定外来生物※」です！

ご家庭や花壇などに植えないようにしましょう。
見つけたら駆除のご協力をお願いします。

※法律により栽培や運搬、販売等が禁止されており違反すると罰金や懲役などの罰則があります。

見分け方

- ✿ 高さ30～70cm程度、花期5～7月、花の直径は5～7cm
- ✿ 日当たりの良いところに群生します
- ✿ 多年生草本で、根から再生します

花

花の形はコスモスに似ていますが、秋に咲くコスモスと違い5～7月に咲きます。花の中央部分は橙黄色で、花びらの先がギザギザしています。



花の様子

葉や茎

葉は茎の下の方につき両面に荒い毛があります。葉の形は細長いへら状で、一番幅がある部分の幅は1cm程度です。葉の柄は短く、多くの場合、対になっています。



葉や茎の様子



葉の様子

駆除方法

※ごみ袋の口をしっかり縛るなど、飛散防止策の徹底をお願いします。

- ✓種だけでなく根からも再生するため根から引き抜きましょう。
- ✓種子を付ける前（6月頃まで）に駆除するのがおすすめです。
種子が付き始めている場合は、まきちらさないように気を付けましょう。
- ✓運搬中に飛散しないよう、ごみ袋などに密閉して処分しましょう。
※ご家庭の場合は、袋に入れて枯死させた後、ごみ集積所へ排出してください。
※町内会の活動などで大量に処分する場合は、地域清掃ごみとして回収のご相談に応じますので、各区の環境事務所へあらかじめご連絡ください。
また駆除を行うことをSNSや回覧板などで事前に広報するようお願いいたします。

参考情報

もっと詳しく
知りたい方は



特定外来生物とは
(環境省/どんな法律なの?)



似ている植物など
(環境省九州地方環境事務所)